



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 132 号(2017 年 4 月 3 日発行)
発行：岡山大学法学部 学部長室

=====

桜とともに、大学も新入生を迎えました。
新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

○新入生の皆さんへ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから 4 年間、皆さんは法学・政治学の勉強をしてゆくことになります。

大学は、12 世紀末頃、ヨーロッパの、ボローニャやパリ、オックスフォードなどで生まれてきました。この時から、とりわけ法律の解釈学は、その基本的な研究・教育の方法を維持して現在まで続いてきている珍しい領域です。中世以来、社会は大きく変わりましたが、大学で法律学を身につけた人たちは、いつの時代も、公正に社会を運営してゆくために中心的な役割を果たしてきました。

皆さんがこれからどんな社会を生きてゆくことになるのかはわかりません。いつの時代も社会は常に変化してゆきます。世の中が変われば、いま勉強したことも役に立たなくなると思っている人がいるかもしれません。しかし、大学で身につける法学的素養は、大きな射程を持っており、どんな社会が到来しても有効であることは、歴史が証明しています。

いま役に立つ知識は、明日になって社会が変化すれば、役に立たなくなるかもしれません。一定の予測に基づいて役に立ちそうな知識を身につけるといいうり方もないわけではありませんが、これも予測が外れれば何の役にも立ちませんし、長期的な予測が当たることはまずありません。

これから皆さんが身につけてゆくはずの知的素養は、みなさんが新しい世界を作っていくための素養であり、今日明日直接役に立つものだけではありません。大学は、皆さんがいまの世界を理解し、新しい世界を作り上げてゆくための知的素養を身につけるところです。性急に役に立つ知識を求めるのではなく、このことを自覚して勉強に励んでください。

法学部長 波多野敏

.....

- ・本メルマガは、毎月 1 回程度配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
- ・本メルマガには返信なさないようにお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。